

サラリーマン川柳(趣味聞かれ「ゲータイです」と新卒者)(私にはあなたの常識非常識)(タバコより体に悪い妻のグチ)(あのボトルまだあるはずの店がない)

東日本大震災

福島支援ボランティアへ

中越地震でお世話になった恩返しを

3月11日に発生した「東日本大震災」の福島支援ボランティアに連合中越地協として、丸山組織スタッフが4月11日から13日、羽賀副議長は14日から16日まで活動を行ってきた。小林事務局長は16日から23日まで現在も活動中。



災害物資センターに支援物資を受け取りに来た被災者の列⑤(丸山組織スタッフ撮影)、災害物資センター内⑥(小林事務局長撮影)

4月11日から13日、連合新潟第一次ボランティア隊として参加してきた。参加者は連合新潟の職員とライフサポートセンター職員の計4名。当日は朝7時に連合新潟を出発、8時半に会津若松に隣接する「災害物資センター(旧高校跡地)」に着、現地の連合福島と打ち合わせた後、さっそく他のボランティアスタッフと共に活動開始。

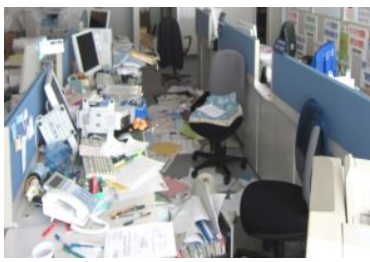
始。全国からの支援物資の搬入や避難所への搬入・仕分け、被災者への受け渡しを行った。支援物資の中には、遠くオランダやタイからも洋服や食品が送られてきた。毎日午前10時になると近隣に避難してきた200から300人ほどの被災者のみなさんが、支援物資を受け取りに来る。グラウンドの土埃が舞い上がった。



第711号2011.4.21 連合中越地域協議会 長岡市東蔵王2-2-68 TEL 0258-24-0515 FAX 0258-24-8930 発行人 矢島 良彦 定価 1部10円



ていたが、整然と並んで順番が来るのをじっと待っていた。地震、津波、原発事故、風評被害の四重苦でしかも災害は今も続いている。中越地震の時の恩返しとして、これからも最大限の応援を続けていきたい。(組織スタッフ 丸山 齊)



震災直後の連合宮城事務所

30人以上集まっていたボランティアの人も、象を受けました。(事務局長 小林 守)

この度の東北地方大震災で被災された皆様からのお見舞いを申し上げます。さて、我々の生活や経済に計画停電の不安が押し寄せ、電気のない生活の不便さ、企業の操業への悪影響、これらからいっこの不安から脱出できるのかの不安から恐怖が付きまといまいます。停電は不便だと言いますが、知っていますからこそ、今回の大災害の国民生活へ与える影響が大きいわけですね。不可抗力の自然災害ではあるものの、国の原子力発電所の在りようが議論されてくることは間違いありません。放射能は危険なもので、事と次第によって最悪の事態をもたらす可能性があります。この



議長 矢島 良彦

事が顕在化しています。しかし、原子力発電によって電力供給がなされなければ国民生活は窮地に陥ってしまふのも事実です。絶対安全と言ってきた政府の責任は重いものですが、その安全神話が崩れ去ってしまった今日、そもそも原子力発電により文明社会を享受してきたのは人間であり、日本国民であるという事も確かです。国や東電を批判することは簡単ですが、今後の電力供給問題を含め、英知を集め議論する事が重要です。今すぐできる事は、家庭や会社で節電です。被災者への物心両面の支援と併せて、一人ひとりがやれるべき事を実行しましょう。

第21回連合中越幹事会開催

メンバー任務分担を再確認

4月13日午後6時30分から勤労会館大会ホールにて「第21回連合中越幹事会」を開催した。矢島議長から「統一地方選の結果は承知のとおり。前回との比較では投票率が落ちていて、労組がどう力を発揮したかだが、厳しかったのではないかと反省しないといけない。第2ラウンドへの向け、推薦候補4名の当選を勝ち取るよう頑張らなければならない。大震災ボランティアの動きが出てきた。産別での要請もあると思う。長期プランでやらないと進展しない長い行動となる。連合として活動していることをPRしてほしい」との挨拶があった。

近々に開催が迫った「第82回長岡地区メンバー」の任務分担が再確認された。次回、第22回幹事会は5月20日に開催される。



連合中越地協幹事会

長岡市議選挙(定数38)



さとう 伸広 無(民)・現1・44 杉本 てるえい 無(社)・現2・71 ござかい 和夫 無・現6・62

小千谷市議選挙(定数16)



川上 直栄 無・現1・60

第17回統一地方選挙 連合新潟推薦候補者

市議会議員選挙推薦候補者 4月24日投票

投票に行こう! 投票日は4月24日

サラリーマン川柳 (勝てぬはず俺は成年妻は寅) (料理好き食べる方とは謀られた)

(徒歩五分遅刻の言い訳 大渋滞) (英会話 毎年たまる 四月号)

第82回 長岡地区メーデー企画



クイズに正解して、豪華景品を当てよう!

1等 圧力鍋、2等 デジカメ、3等 Gショック、4等 寿司券

5月1日に開催される「第82回長岡地区メーデー」、今年は日曜日!これを記念して、クイズを掲載します。このクイズの正解者の中から抽選で豪華景品をプレゼント! ご応募お待ちしております♪

【クイズ】 連合中越が、労金、総合生協などと協力して取り組んでいる地域密着型の運動組織名称は何でしょうか?

下記から1つ選んでください。

- ①平和サポートセンター
- ②労働サポートセンター
- ③ライフサポートセンター

【応募方法】

上記の答えが分かった方は、普通ハガキにクイズの正解番号・住所・氏名・自身の労働組合名を記入し下記へ送付ください。応募締切は4月22日(金)必着。

応募先→ 〒940-0029

長岡市東蔵王2-2-68 勤労会館2F
連合中越 メーデークイズ係



※当選は長岡地区メーデー会場にて発表します。尚、メーデー当日、長岡会場にいない場合は無効とさせていただきます。

アルビレックス新潟 試合観戦 無料招待のご案内

J.LEAGUE DIVISION1 第11節

5月14日(土) 午後14:00 試合開始



アルビレックス新潟

VS



柏レイソル

5月9日まで申込み切は

会場：東北電力ビッグスワンスタジアム

地協は5月2日〜5日までお休みのため、この間お申込みをいただいても、すぐに対応出来ません

＜お申込み方法＞

下記欄に全項記載して連合中越 fax 0258-24-8930 へ申込む。先着順のため、チケット残券の有無を連合中越が申込者にfaxで返答する。その際、チケットの渡し方(郵送か取りに来る)について個別に調整。

申込みは組合単位でも組合員個人でもOK。

組合名 _____ 申込担当者名 _____

連絡先住所 〒 _____

連絡先電話 _____ 連絡先fax _____

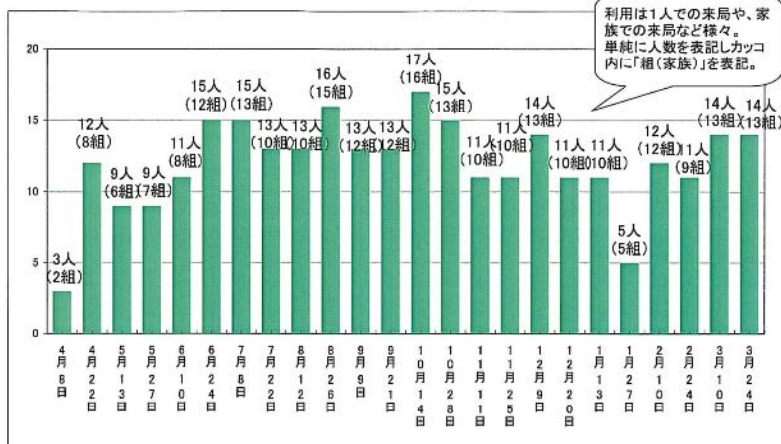
チケット希望枚数 _____ 枚 (30枚まで可)

渡し方(何れかに○囲み) 郵送希望 ・ 事務局に取りに来る

※電話での申し込みは受け付けません。またチケット残数の有無についてのFAX返答は数日掛かることがあります。

***** ながおかライフサポートセンター ***** 心と身体を守るセルフケア利用者数

心に悩みを抱えた方が気軽に参加出来、おしゃべりしたり、社会復帰の利用の場として開催。毎月第2・第4木曜日の11:00~15:00まで勤労会館2Fで無料開放し毎回、専門カウンセラーを配置。利用者は、なるべく事前予約で来局をお願いしていますが、当日来局でも対応している。



利用は1人での来局や、家族での来局など様々。単純に人数を表記しカッコ内に「組(家族)」を表記。

ワクワク ドキドキ

ハバロフスク体験ツアー

＝ロシアでお友達をつくるチャンスです＝

＜第18回 回少年少女ハバロフスク友好の旅＞

- 訪問先 ロシア：ハバロフスク市近郊の児童保養施設(予定)
- 期間 2011年8月3日(水)～8月10日(水)の7泊8日
- 募集人数 15名(定員になり次第締め切ります)
- 募集対象者 原則として労協構成団体関係者のお子さんで、小学校5年生から中学校2年生までの男女
- 参加費(*) 12才未満 = 95,000円 12才以上 = 105,000円
* 航空運賃・空港税・ビザ取得費用を含みます。なお、今年8月の航空運賃が未発表で参加費が確定できないため、昨年の参加費を表示しています。今後、金額変更の可能性ありますので、予めご了承ください。
- 申込締切 2011年5月13日(金)まで
- 申込先 「ハバロフスク友好の旅 申込書」を新潟県労協へお送りください。



一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会